注　記

1　採用する企業会計慣行

2　親会社及び支配関係を持っている法人に対する債権及び債務

（科　目）　　（金　額）

千円

3　重要な流動資産、取引所の相場のある株式及び社債について、その時価が取得価額又は制作価額よりも著しく低い場合においてその取得価額又は制作価額を付したとき、及び流動資産について会社計算規則第５条第６項の規定により価格を付した場合には、その旨

4　取締役及び監査役等役員に対する金銭債権及び金銭債務

役員に対する債権額　　千円

役員に対する債務額　　千円

5　保証債務額

総　　額　　千円

6　受取手形割引高　　千円

受取手形譲渡高　　千円

7　担保に供した固定資産の種類及び帳簿価額

（資産の種類）　　（金　額）

千円

8　会計方針を変更した場合は、その旨及び変更に伴う当期利益増減額

千円

9　財務状況に関する事項

（１）純資産額（貸借対照表の純資産合計の額）　　千円（Ａ）

○年度１日当たり卸売金額（卸売業務取扱額／卸売業務営業日数）　　千円（Ｂ）

（Ａ）／（Ｂ）　　○日分相当

（２）流動比率（流動資産／流動負債）　　○．○

（３）自己資本比率（純資産合計／負債及び純資産合計）　　○．○

（記載上の注意）

１．株式会社以外の卸売業者にあっては、上記様式に準じて作成すること。